

# 主要プロジェクトの推進

若者の定住促進 食育推進 エコツーリズム推進

## 1 若者の定住促進プロジェクト

若者の定住促進は、地域に活気を呼び込み、地域を支える活力を生み出します。自然環境に恵まれ、地域のつながりや支え合いによる快適な生活空間をつくりあげるとともに、子育て環境の向上を図るなど安心して暮らせる地域社会の構築を図ります。また、地域の資源を活かせる就業の場の創出や企業誘致に向けた取り組みを進めながら、通勤・通学の利便性を高める交通ネットワークの充実を図るなど、若者の定住の促進を図り、人口構成の安定化を目指します。



基本構想に定める「環の郷たかしま」の実現に向け、5つの主要政策の連携を図り、総合的に施策を展開するため、3つの主要プロジェクトを推進します。

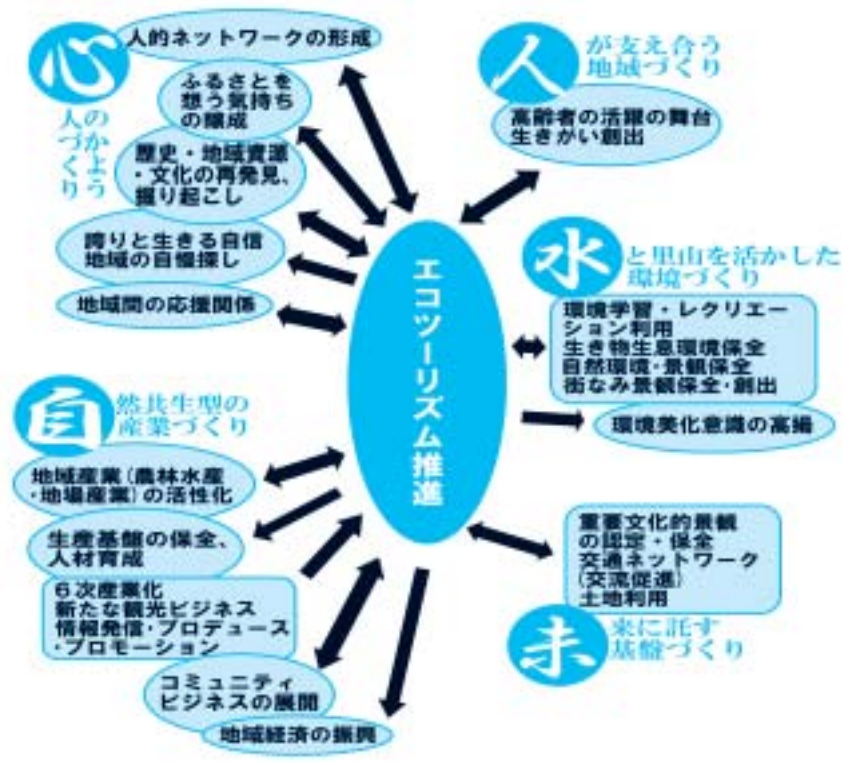
## 2 食育推進プロジェクト

人の命と健康は「食」に由来するという考え方から、食を楽しみながら人が豊かになっていくことを目指し、食育を通してまちづくりを展開します。健康な身体づくりや栽培環境への意識付け、また、世代間・地域間交流や連携を図るとともに、豊かな心と感謝の念を育てます。こうして、健康・農林水産・教育・環境などの分野を「食」でつなぐネットワークを形成し、環境に配慮した安全な食物の生産が高島の地域ブランドとなるような取り組みを推進します。



### ③ エコツーリズム推進プロジェクト

歴史・文化や地域資源の再発見、環境学習などを通して、観光交流産業を活性化させるほか、本市に暮らす誇りと地域資源の保全、日常行動への意識改革を図ります。そして、環境や景観から地域のブランド力を高め、本市の理解者（ファン）を生み出し、地域を支える新たな力を生み出すことを目指します。加えて、高齢者の知恵や経験をガイドなどの観光ビジネス部門に生かすなど、地域内の人的資源の活性化を図ります。



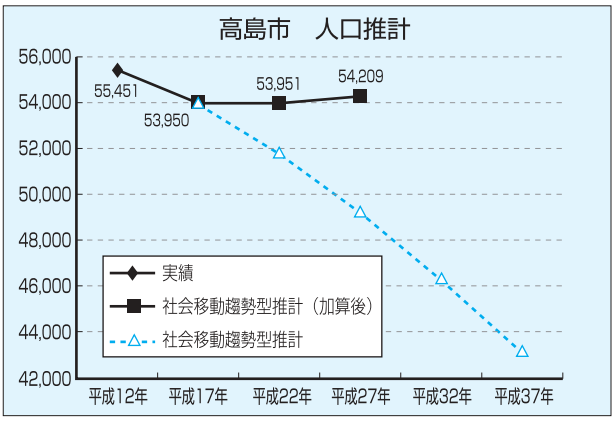
## 高島市の将来の姿

本計画では、10年後の目標人口と土地利用方針を定めています。

### 人口

本市の人口は、平成12年の国勢調査で増加傾向のピークを迎え、平成17年の調査では2.8%減の53,950人となっています。年間の転出者が転入者を上回り人口が減少に転じているため、このままの状態が続くと、10年後に50,000人を割り込み、高齢化率は30%を越えるまでに達すると予想されます。

このため、本計画をもとに、自然と共生し安心して暮らせる総合的なまちづくりを推進することで、10年後の人口を現状と同程度の54,200人と見込んでいます。



### 土地利用方針

近年の土地利用形態は、森林や農用地が減り、宅地が増える傾向が続いています。一方で、集落内には空き家が目立ち始めている地区や、別荘地・宅地分譲地にはまだまだ多くの未利用地があるのが現状です。今後も本市が住みよい環境を保っていただけるよう次の方針を定め、明確な利用調整と土地利用の促進を図ります。

#### 〈土地利用方針〉

- 豊かな自然環境を保全・活用し、人の暮らしとの共生を図ります。
- コンパクトなまちづくりと秩序ある土地利用を図ります。
- 均衡の取れた地域整備を図ります。

総合計画の策定に当たり、住民意向聞き取り調査（3,000人対象）や高校生アンケート（670人）、市民懇談会（計10回開催）、計画概要説明会、パブリックコメント、更には地域審議会などで、多くの皆様から貴重なご意見・ご提言を賜りありがとうございました。

今後は、本計画をもとに、実施計画などで具体化を図り、事業や施策を推進します。引き続き市政等に関するご意見やご提言を賜りますようお願い申し上げます。

問：企画部政策調整課 ☎(25)8114